



私立入試直前！～当日の大切なお知らせです～

2月10日(木)から私立入試です。再度気を引き締めて、よい意味で緊張感をもって入試に臨んでください。そこで今回は、入試当日の注意事項をまとめてみました。公立高校を受験するときも同じことです。しっかり読んで頭に入れておいてください。

① 入試当日はベストな体調で臨めるように、しっかり体調管理しよう!

入試当日の朝、目が覚めたら「寒気がする」「熱っぽい」となると、通常通りの受験ができません。まずは早めに寝て、きちっと睡眠時間を確保しよう。また、うがい・手洗いはこまめにする。部屋の換気は忘れずに！それでも、「体調が悪い」と感じたら、当日の朝7時30分までに東能勢中の3年生の先生に相談してください。学校によって対応が多少異なりますが、別日受験・別室受験の対応をお願いするため、中学校から受験高校へ連絡を行います。

② 持ち物チェックは前日のうちに!

入試当日、会場に着いてから「忘れ物！」に気がつく、とすごく緊張してしまい、テストに集中できなくなることがあります。持ち物は前日のうちに、ちゃんと揃えてカバンの中に入れておこう。

◇各高校の入試要項や出願後にもらったり届いたりした「入試当日の注意プリント」等で、持ち物の確認をすること。基本的には、次の[物]が必要です。(弁当、上靴[靴袋]が要る人もいるでしょう)

[受験票][筆記用具][交通費(おつりがないように)][ティッシュ・ハンカチ][靴袋]もし『受験票を忘れた』場合は、高校の先生に相談しなさい。きちんと対応していただけるはず。 (わざわざ取りにかえて、遅れてしまうことないように！)

「持参しても良い」のなら、[定規・コンパス][計時機能のみの腕時計]などもあげられます。

「持参してはいけない」と書かれている物は絶対に持って行ってはいけません。

◇寒い時期ですから、携帯カイロがあると便利です。入試会場へ入るまでは、手がかじかんでしまわないようにカイロで温めておきましょう。また、マスクの着用も忘れずに。

◇入試当日に上靴が必要な場合は9日(水)の下校時に必ず持って帰ること。

当日の早朝(みなさんが入試会場へ向かうような時間)にバタバタしなくて済むように、くれぐれも忘れないこと!

また、上靴を持って帰った人は、次の登校日に学校へ持って来るとも忘れずに!



③ 服装・身だしなみはきちんと!

当然のことですが、きちんとした服装・身だしなみで入試へ行くこと。頭髪をきちんと整え、爪もちゃんと切っておこう。入試当日は、最寄駅から高校の校門あたりまで、高校の先生方が立っておられることがあります。また、この東能勢中校区内にも、高校の先生方が結構住んでおられます。

家を一步出てから入試を終えて帰宅し「ただいま」と言うまでが『入試』だと考えましょう。

また、面接がない場合も、試験中や休み時間のみなさんの様子を高校の先生方は見ておられます。特に今年度、面接試験を中止した学校は、「試験会場へ来る生徒のようすや教室でのようすをしっかりと見て、面接試験のかわりにしよう」と考えておられる学校があるかもしれません。ダラダラしたり、シャツを出したり…なんてことのないよう、試験が終わるまで緊張感をもちなさい。他校の生徒とトラブルを起こすなんて論外です。

④ 高校には、試験の始まる30分前には到着するように!

入試当日の朝は寒くなることも予想されます。あまり早く高校に着くと、寒い屋外で長時間待つこととなり、手はかじかみ、体は冷え…なんてことになります。高校には30分くらい前に着くのがベストです。もし、同じ高校を受験する人どうして待ち合わせをして行く場合には、「待ち合わせ時間と場所」をちゃんと決めておくこと。しかし『待っているうちに全員が遅刻』ということだけは絶対に避けるようにしましょう。

⑤ 交通機関、運行ダイヤのチェックは必ず事前に!

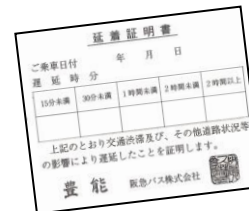
当日は、電車・バス・モノレールで会場に向かう人が多いと思いますが《時刻表》はチェックしましたか?

『10日は平日ダイヤだけど、11日は、休日ダイヤ。』等も気をつけて見ておくこと。

『普通電車なら停まるが、通勤急行だと自分の降車駅に停まらない』過去に、慌てて飛び乗った電車が自分の降りる駅に停まらず試験に遅れた、という事例もありました。

万一、電車・バスなどの公共交通機関が何らかのトラブルで遅れたり停まったりした場合は、《遅延(延着)証明書》を発行してもらえはらずです(ただし、JR西日本・阪急電鉄などは紙での証明書の発行をやめ、WEBに切り替えている。必要な場合は駅員さんに相談を)。

その場合、試験時間の繰り下げ等の措置を取ってもらえる可能性もありますが、個人の車で交通事故などの渋滞に巻き込まれた場合には、こういった措置は取ってもらえません。できるだけ公共の交通機関を利用して高校へ行くようにしてください。今年度は、「コロナ感染のリスクを減らすため、自家用車で送ってもらおう」と考えている受験生が多いように思います。例年以上に交通渋滞する可能性があるため、時間に余裕をもって家を出しましょう。



※保護者の方へ

入試当日、車で試験会場又は最寄り駅までお子さまを送られる場合には十分に気をつけて下さい。万一、事故に遭ってしまわれたら「お子さまの気が動転して…」「試験会場には定刻に着けない…」というような最悪のケースも想定されます。このようなご時世ですが、学校としては公共交通機関を利用するように指導しています。

⑥ もし、入試当日の朝に、何かトラブルがあれば…

入試当日の朝に『腹痛で体調が良くないから別室で受験したい。』『朝寝坊してしまった。どうしよう?』等のトラブルが起こって困った場合には、次の★のようにして下さい。

特にコロナやインフルエンザに似た症状があり受験できそうにない、またはコロナの疑いはなく、受験できそうだが別室で受験したいときはすぐに中学校に連絡してください。中学校から高校に連絡をします。もし理由がきちんとあり、受験できなかった場合は、追試験を実施してくれます。詳しくは出願時にもらったプリントで確認しておいてください。

★体調を崩した場合は、当日の朝(6:30以降)、東能勢中学校(072-739-0014)へ連絡して下さい。6:30~17:30頃なら3年生の先生が万一のトラブルに対応できるように電話の留守電機能をオフにし、待機しています。また11日(金)も7:00以降は3年団の先生の誰かが待機していますので、トラブル等があれば中学校に連絡して下さい。

裏面にもあります

私立高校1．5次入学試験のご案内

私立高校の中には、1．5次の入学試験を実施する学校があります。1．5次入試とは、私立高校の不合格者を救うための特別な入試で、2月中旬頃に実施されます。万が一、私立高校の試験に不合格となってしまった場合（遅くとも2月13日（日）には合否結果が公表されるはずですが）、2月14日（月）の朝に担任にすぐに相談してください。その後の1．5次入試実施のスケジュールを確認し、「もう一度受験した学校とは違う私立高校を受ける」「私立高校は受験せず、公立高校の入学者選抜試験のみ受験する」などの確認をします。多くの私立高校が、遅くとも2月15日を1．5次入試の出願締切としていますので、受験を考える場合は、早急に決断する必要があります。また、どのような私立高校が1．5次入試を実施しているかはホームページに公表されています。

2月10日に私立入試がない人の予定

私立高校を受験しない人は、2月10日は登校日です。通常通り朝8時30分までに登校してください。この日は、給食なしの午前中授業です。途中、提出日が迫っている課題などを行う時間を設けていますので、特に5教科のまだ提出できていない課題などがあれば、各自持参してください。逆に、提出課題がすべて終わっている場合は、公立高校の入学者選抜にむけた、個別指導なども実施できるので、過去の問題集（いわゆる赤本）を持参しましょう。

